



Story of the house

涙々のお引渡し式

いよいよこの日を迎えることになりました。
嬉しくもあり、寂しくもあるお引渡し式の当日です。
まずみんなで記念撮影、とてもいい写真が撮れました(笑)

その後、用意してきた家づくりの過程をムービー上映。
工場見学や地鎮祭の時のこと、現場に何度も足を運んだ思い出が
写しだされ、とても喜んで頂きました。

さらに感動したのがご主人様と奥様のお手紙交換です。
この時にいつもは言えない感謝の言葉などを手紙を通じて
伝えて頂くのですが、もう生活後の役割分担を決めており
暮らし方までイメージされていて、とても驚きました。
造り手としてこんな嬉しいことはありません(涙)

奥様のご主人様に向けたお手紙の最後に『愛してるよ、大好き』と
はずかしそうにおっしゃっていたのがとても印象的でした。

こういったお客様の住まいづくりのお手伝いを出来ることが
設計担当として、なによりの幸せなのだな〜と実感し
この素晴らしい仕事をこれからも頑張っていこうと思いました。

担当スタッフからも一人ずつ感謝の言葉を述べさせていただくのですが
トップバッターの篠原がもらい泣きしてしまい、私も涙をこらえきれませんでした。

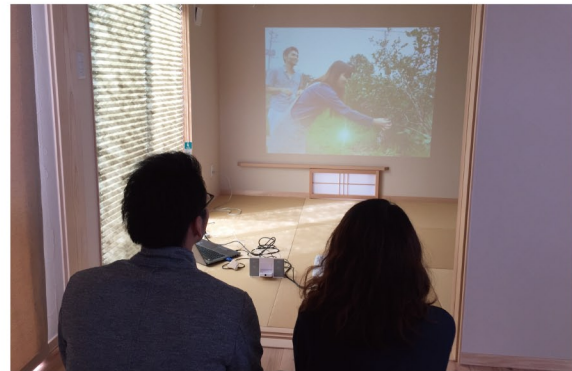
物が出来上がった時の喜びは誰しも感じたことがあると思いますが、お客様の思いがたくさん詰まったお住まいの完成は
とにかく格別です。
平成26年5月より柳田様の思いを受け、榛東村にお住
まいが無事完成しました。
社長も参加してくれて思い出に残るお引渡し式になりました。



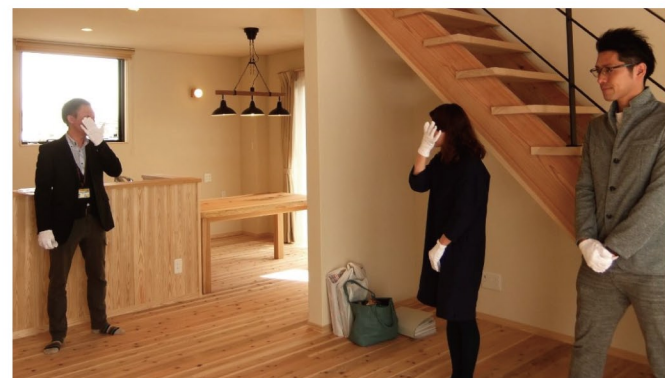
お客様係
栗原 幸宏



式の初めに記念撮影



今までの家づくりを上映 色々な思い出と共にこみ上げるものが



奥様にもらい泣きする篠原

グッとこらえるご主人様

聞きましたっ！！中村文昭！！

弊社ではスタッフや協力業者さんの意識共有や規律の統一、お客様満足度の向上をはかるためにマナーアップセミナーを定期的に開催しております。この講習を受けることで修了証が発行され、弊社の仲間になります。すべてのスタッフと協力業者がこの修了証を携帯しております。今回お招きした講師は日本一予約の取れな講師といわれ、講演会は年間 300 回以上と全国を飛び回っている中村文昭さんです。講演の内容は中村さんの経験談を元に誰にでもできることで「考え方・人間力」についてのお話でした。『4つの鉄板ルール』をもとにそれを実践することで人の行動の変化をお話しして下さいました。特別な社員研修というよりも子どもが聞いてもすぐできるような教育面でも役に立つ内容だったため、オームオーナー様や子育て中のママさんたちもご参加頂きました。



『4つの鉄板ルール』

- 1. 返事は 0.2 秒！
- 1. 頼まれごとは試されごと！
- 1. できない理由は言わない！
- 1. そのうちと言わず今できることをやる！

講師プロフィール

18 歳の時、家出同然で単身上京。
将来の基盤をつくるために毎日、300 円の生活。
節約する熱心さに感心した農家のおばちゃんに可愛がられ産直方式をヒットさせる。
19 歳の時、行商で得た資金を元に六本木に飲食店を開店、店を任せられる。その後、様々な方法でお客様を満足させて、5 店舗まで拡張。
21 歳の時、三重県に戻り伊勢市で 10 席の飲食店「クロフネ」オープン（1 号店）。三重 No.1 のお客様に喜ばれる家づくりを目標とする。お客様を徹底して喜ばせ大繁盛させる。
26 歳の時、リビングカフェ「クロフネ」をオープン（2 号店）。現在は自分の経験を活かした講演活動・人材育成にも力を入れ、全国を飛び回っている。



講演会の様子

「4つの鉄板ルール」で“頼まれごとは試されごと！”とありますが、中村さんも昔は頼まれごとはめんどくさいことだと思っていたそうです。それを「お！俺のことを試しているな？よっしゃ絶対ありがとうって言わせたるからな！」ととらえ、行動に変えた結果、人を喜ばせ相手や自分自身にプラスに作用していくことを学んだそうです。

私も日常の中で少しずつそんな考え方に変えていきたいと思いました。
家で「立ったついでにあれ取ってくれ、あれしてくれ」と頼まれるといつも嫌々ながら仕方なくやっていました。これを試されごとと捉えることで「早く取ってきてあげよう、これも必要な？」と相手のことを考えて行動するようになりました。それだけでなく自分自身も気持ちよく対応し自然と相手にもありがとうと言ってもらえるようになりました。
毎日一緒にいると思いやりの心が薄れてしまったり、感謝の言葉が少なくなりますが、この行動一つでお互いに気持ちよく生活できることに気が付き、嫌な気分にならないのでその後の気持ちも落ち着いてすべてプラスに働いていくだろうと実感致しました。ちいさなことからみなさんもぜひ実践してみてください。心にゆとりが持て家族円満・夫婦円満につながるのではないのでしょうか（^^）？



お客様係
鈴木 真依

編集後記

森の国だより 6 月号を振り返って・・・



お客様係
鈴木 真依

中村さんのお話は本当に心に響く物があり、講演会から帰ってすぐに家族に話して聞かせました。たくさんの方に伝えたいお話でした。



お客様係
高橋 俊彦

6 月で 32 歳になります。22 歳になる年に入社し早 10 年。あつという間の様な、いろいろあった様な・・・30 過ぎてお腹が出てしまいましたので、30 代のうちに解消する事を目指しております。



お客様係
栗原 幸宏

実は柳田様から担当ごとにもお手紙を頂きました。ご満足頂いている様子が伝わりこちらも嬉しくなりました。6 月に見学会でお披露目できるのがとても楽しみです（^^）！



お客様係班長
篠原 一石

今回の担当記事は、編集構成が簡単かな～！？って思ってた上げたら、あら残念（^^）編集長達にめっちゃダメ出しされて修正に苦労して書き上げたのでお楽しみください。



オリジナル家具皇后
増田 竜太

苦労して作った滑り台ですが、お子様たちが明るい笑顔で遊ぶ姿を見て、「やって良かった～！」としみじみ感じました。

ぐんまの木の家

GREEN TOMORROW

サステナブル 齊藤林業

株式会社 齊藤林業

- 本社 / 沼田市発知新田町 759-1 TEL: 0278-50-4118
- 前橋支店 デザインセンター / 前橋市鶴光路町 265-1 ☎ 0120-82-0601
- 生活情報提案ショップ GREEN TOMORROW / 前橋市小相木町 764 TEL: 027-280-3110
- 高崎展示場 / 上毛新聞マイホームプラザ高崎会場内 TEL: 027-388-0111
- 宿泊体験型オープンハウス Rustico / 高崎市棟高町（イオンモール高崎北）TEL: 027-372-3110



総務・広報
登坂 孝子

毎月第3日曜日に開催される「大人の木工教室」は、ご自宅に合ったお客様だけの家具づくりを板選びから始まり、デザイン・製作まで楽しむことができます。ホームオーナー様をはじめ、家づくりをご計画のお客様にも年一回ご参加いただいている弊社ならではのイベントです。

4月の木工教室



前回のダイニングテーブルに続き、2回目の参加です。素晴らしい「リビングテーブル」が完成しました。次回は何を製作するか早くも考え中です。

前橋市 並木様



昨年の長男の机に続き、二男の「学習机」を作りました。同じデザインで、スタッフの方のサポートと息子2人のお手伝いもあって前回よりスムーズにできました。

深谷市 岩田様



新居にピッタリの「ダイニングテーブル」を製作し、とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。昼食（美味しくて食べ過ぎてしまいました！）や他の参加者様との会話も楽しくまたぜひ参加させて頂きたいです。

前橋市 小畑様



新居の中心となる「円座卓」を家族みんなで作る事ができ、これからの暮らしがより楽しみになりました。作業は思ったより大変ではなく、子どもにも手伝ってもらいながら楽しくできました。

桐生市 高橋様

地域貢献の一環として、群馬県産材の建築端材を使い 2012 年より地域の保育園や幼稚園に寄贈活動を始めた「ままごとキッチン」。お申し込みお待ちしております。

4月のままごとキッチン製作 今回は 68 施設目です。

学童保育所けやきクラブ様



今回製作頂きました「けやきクラブ様」はオリジナル家具の増田工房長の子どもさんもお世話になった学童保育所様です。当時を思い出し会話も弾みながら楽しい製作をして頂きました。

総務チームでやりました！！

4月30日（土）イオンモール高崎に「木のストラップ」作りのイベントに行ってきました。場所は「イオンモール高崎 3F キッズコーナー」ゴールデンウィークが始まったばかりの土曜日。さすがに群馬の巨大ショッピングセンター!! 多くの方にご参加頂きました。次回は6月4日の土曜日に開催致します。

「たかさきつバスポート」をお持ちいただきお買いものついでにご参加ください。



ようこそ工場へ！

生産にまつわるワンシーンをお届けします！



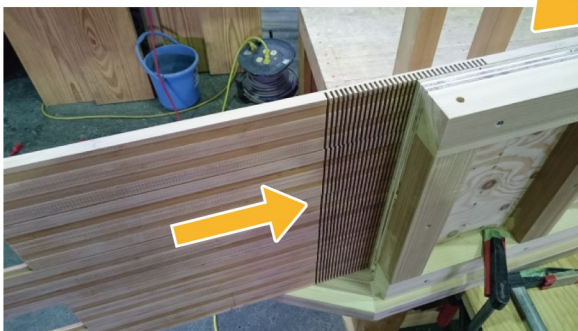
新装グリトモのキッズコーナー、すべり台が大人気です。このすべり台、オリジナル家具工房の手作りです。でも、すべり台なんて作るのは初めての経験。



「職人だったらこの最後の曲面を1枚の板で曲げてみせてほしい！！」ということで、静かなる職人魂に火が付きまして・・・



オリジナル家具工房
増田 竜太



熱して曲げたりいろいろ試した末、細かく切れ目をいれてみることに・・・見事なまでにきれいに曲がりました。



結果は、大成功！！ 小柄な関口君も大満足でした。皆様に喜んで使って頂き職人冥利に尽きます。ぜひ遊びに来てください！

ここはイオンモール高崎 3 階の「wakuwaku スペース」です。弊社ではこの場所をお借りして群馬の木の端材を使ったストラップやコースター作りを定期的に開催致します。

これはイオンモール高崎さんから木育活動として子どもたちに木とふれあい、物への愛着や大切さが解る人に育ってもらいたいと願っているお父さんやお母さんたちのための取り組みとして弊社を指名して頂きました。この素敵なお縁は弊社が 4 年前より県内の幼稚園や保育園さんに地域貢献として行っている

「ままごとキッチン寄贈活動」に共感を頂きお声をかけて頂いたのが始まりでした。地場の一工務店があこのイオンモール高崎さんに入れるとは思っていませんでしたのでお電話を頂いた時には「え？！」と驚いてしまいましたが、見てくれたり応援してくれている人や企業がいらっしやる事が嬉しかったです。

初回の 4 月 30 日（土）にはたくさんのおもたちが思い思いのストラップを作り、手作りの楽しさと無垢材の肌触りや香りを十分に味わってくれていました。またその姿を楽しそうに見ているママが印象的でした。次回は 6 月 4 日（土）ですのでお子様とお出かけ下さい。



社長
齋藤 英之



子どもたちがママとストラップ作り



完成したストラップ

体感 BOX 作っちゃいましたー！

今回お届けするのは、これから迎える猛暑に関係するお話。

当社の標準仕様窓ガラス”真空トリプルガラス”が大変好評を頂いておりますがその訳は・・・熱貫流率がおどろきの※0.69W/(㎡・k)だから・・・、という、話が難しくなって分かりづらいので、「熱の伝わり方」の体感BOXを作っちゃいました(・∀・)v

左下写真の3箱がそれぞれ、木の箱に右から、1枚（単板）ガラス、2枚（ペア）ガラス、3枚（トリプル）ガラスを、それぞれセットしてあります。熱の伝わり方を”触れて”違いが体感していただけます。

私も体感してきたので、ビックリ Σ(°ロ°;) レポートをさせていただきます。↓



お客様係
篠原 一石

※YKKAPカタログ値を参照しています。



箱の中には白熱電球が入っており、その熱は真夏の太陽と冬の暖房をイメージしています。すぐくシンプルな仕組みで、ガラス面を触ってみるだけの簡単な実験BOXです。こんなに小さくても大きな違いが出てしまうなら、家はどうなっちゃうんだろう・・・。



体験の仕方はガラス面に触るだけ。外から触るとき電球は真夏の太陽。どれだけ表面が熱くなるかを要チェック！3枚それぞれ比べてみると・・・？表面が冷たい・・・(・∀・)！ ってことは全然熱が伝わってきてないんだな～。



こんな仕掛けもあるんです。今度は中に手を入れちゃいます。この時の電球は冬の暖房。外から触るのは真逆の実験BOXに大変身します。内側から触てみると・・・？表面が暖かい・・・(・∀・)！ ってことは暖房の熱を逃がしていないんだな～。すごいぞトリプル！

以上、体感BOXのレポートでした。